

F.シューベルト F.Schubert

「冬の旅」より D.911

おやすみ Gute Nacht op.89-1

からす Die krähe op.89-5

R.シューマン R.Schumann

春の旅 Frühlingsfahrt op.45-2

月の夜 Mondnacht リーダークライス op.39-5

J.ブラームス J.Brahms

君の青い瞳 Dein blaues Auge op.59-8

セレナーデ Ständchen op.106-1

H.ヴォルフ H.Wolf

世をのがれて Verborgenheit メリケ詩集 No.12

アナクレオンの墓 Anakleonsgrab ゲーテ詩集 No.29

R.シュトラウス R.Strauss

万靈節 Allerseelen op.10-8

セレナーデ Ständchen op.17-2

山田耕筰

鐘が鳴ります

平井康三郎

九十九里浜

G.マーラー G.Mahler

「最後の7つの歌」より

ほのかなリンデの香りを No.4

Ich atmet' einen linden Duft

私はこの世に忘れられ No.5

Ich bin der Welt abhanden gekommen

「亡き子をしのぶ歌」より No.4

よく私は考える

子供たちはちょっと外に出掛けただけなのだと

Oft denk' ich, sie sind Nur ausgegangen

「さすらう若人の歌」より No.2

朝の野辺を歩けば

Ging heut morgen übers feld

A.ドボルザーク A.Dvořák

ジプシーの歌 op.55 Zigeunermelodien 全7曲

# 岩渕嘉瑩

テノール  
リサイタル

ドイツ歌曲の  
道をたどつて

2014年10月5日(日)

13:30開場／14:00開演

■ HAKUJU HALL

〈白寿ホール〉

全自由席 3,500円



Yoshiaki IWABUCHI

ピアノ：渕上千里  
Chisato FUCHIGAMI

テノール：岩渕嘉瑩  
Yoshiaki IWABUCHI



後援・マネジメント： 東京二期会  
チケット取扱・お問合せ：二期会チケットセンター 03-3796-1831

# Yoshiaki IWABUCHI 岩渕嘉瑩

テノールリサイタル

## ドイツ歌曲の道をたどって



岩渕嘉瑩 いわぶちよしあき ● テノール

北海道出身。1964年東京芸術大学声楽科卒業。藤村晃一、鷺崎良三、飯山恵巳子、日原美智子、矢田部勤吉、R.リッチ、L.フィッシャー、F.マテウッヂ、E.シュワルツコップの諸氏に師事。国立音楽大学オペラ研究室を経て、東京室内歌劇場、二期会、日本創作オペラ協会、長門美保歌劇団等で数多くのオペラやコンサートに出演。1973年ザルツブルク・モーツアルテウム夏期講習会受講（リートをE.ウェルヴァ。オペラをA.パウルミュラー他の諸氏に師事）。1977～83年国立音楽大学音楽研究員として海老沢敏氏のもとでモーツアルト新全集による歌曲とアリアの歌唱研究。またG.カッチーニの *Le Nuove Musiche* を中心にイタリア古典歌曲の歌唱法を高野紀子氏のもとで学ぶ。1983年東京・大阪・草津でのE.シュワルツコップ・リートマスタークラス公開講座受講。1984～85年ドイツ・ミュンヘンに留学（国立音楽大学海外特別派遣研究員）。ミュンヘンではオラトリオをL.フィッシャーに。リートとオペラアリアをスイス・チューリッヒ在住のE.シュワルツコップのもとに通い学ぶ。留学中にワイマールのリスト音楽院講習会受講。フランクフルトのアルテオペラ主催シュワルツコップ・リート・マスタークラス公開講座、モーツアルテウム冬のシュワルツコップ・リート講座をそれぞれ受講する。ミュンヘン留学中コンサートを3回行う。またキリスト教会でも度々ソロで出演する。1985年6月コルト・ガーベンのピアノ伴奏でドイツ歌曲による帰国記念リサイタルを開催。1994年には小林道夫氏のフォルティピアノによるシーベルト「美しき水車小屋の娘」でリサイタルを行い、以後山基ハウジング株式会社の主催により小林道夫氏と共にシーベルト歌曲連続演奏会を行い、音楽雑誌など各方面より高い評価を受ける。2004年 "ヴィルヘルム・マイスターの歌曲" 演奏会（お話：檜山哲彦氏・国立音楽大学音楽研究所主催）に出演。また2007年8月にはE.シュワルツコップ追悼演奏会に出演（草津アカデミー 草津音楽祭）。以後二期会ドイツ歌曲研究会コンサート、二期会駅伝コンサート、カール・レーヴェガラコンサート、シーベルトミサ曲6番、オペラ『ラ・ボエーム』（オフィス・アプローズ主催）のベノア役等に出演。日本歌曲、ドイツ歌曲、宗教曲を中心に演奏活動を続けている。国立音楽大学名誉教授。二期会会員。（財）東京オペラアーツ評議員、TBSこども音楽コンクール審査員、Neue Klang主宰。



渕上千里 ふちがみちさと ● ピアノ

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。

高尾茂治、土屋律子両氏に師事。1985年ウィーン夏季セミナーに参加。アレキサンダー・イエンナー氏に師事。同年第1回日本モーツアルト音楽コンクール第3位入賞。フランス、ヴィルクローゼ音楽アカデミーの給費生としてダルトン・ボールドウインマスタークラス修了。その後アンサンブルピアニストとして活動し、アメリカ、ハンガリー、ロシア等海外公演にも同行する。また田島好一、出口正子、澤畠恵美、ティオドティア・ハルトマンら多数の歌手との共演や、ソロリサイタルを開催。奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞受賞。現在、声楽、合唱、アンサンブルでのコンサートや、放送等多方面で活発な演奏活動を行なう。

東京室内歌劇場ピアニスト。国立音楽大学附属中学、高等学校講師。

HAKUJU HALL

白寿ホール

〒151-0053 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5  
(株)白寿生科学研究所本社ビル7F

千代田線代々木公園駅 出口1 より 徒歩5分  
小田急線代々木八幡駅 南口 より 徒歩5分

